

令和6年度 第2回まちづくりふれあい懇談会記録書

- 1 日 時 令和6年7月29日（月）午後6時30分～7時53分（1時間23分）
- 2 場 所 南コミュニティセンター 大集会室
- 3 出席者 一般出席者 10人
網走市出席者 10人（市長、教育長、企画総務部長、
市民環境部長、生活環境課長、
廃棄物処理広域化推進室参事、都市管理課長、
都市整備課長、企画調整課長、広報広聴係長）
町連等出席者 4人（副会長、理事、会長、社会福祉協議会事務局長）
報道 1人
計 25人
- 4 議事進行 理事
- 5 進行記録
18:30 開会
18:31 市長あいさつ
18:33 町連副会長あいさつ
18:37 テーマ(1)ごみの広域処理について
18:56 テーマ(2)公園敷地等を活用した雪置き場について
19:07 テーマ(3)北海道横断自動車道網走線（女満別空港～網走間）の状況について
19:35 その他
19:52 市長あいさつ
19:53 閉会

6 質疑など

【テーマ（１）ごみの広域処理について】

参加者	黄色の袋に、生ごみ、容器包装プラ、紙おむつの３種類が書かれていて、その３つ全部を一緒に入れて良いと間違えて覚えている高齢者がいると思います。分別を間違えて出すと、シールが貼られているが、最終的には回収してくれるので、出した本人は間違っていることに気付いていない。どうして回収してしまうのかなと。 ゴミステーションは、夏の間、汚れたまま放置されていることもあり、つくし団地だときつねやカラス、猫が出て、生ごみを漁ってしまう。ゴミステーションを固定化して欲しい。他のまちだと固定化したゴミステーションもあります。 他のまちでは、曜日別に違うごみを回収しているところもあります。生ごみは何曜日、プラごみは何曜日など。段ボールや雑紙などは月に１回のところもある。綺麗に分別されていて感心しました。何とか網走でもできないかなと。
市民環境部長	ゴミステーションに置かれている違反ごみは、中々減らない現状にあります。ゴミステーションは町内会の管理になっていますので、町内会の中で声掛けをして欲しいと思っています。ずっと置いておくと、匂いや、きつねが出てきますので、シールを貼っても一定期間しか置いておけない状況にありますので、啓発をしていきたいと思います。 ごみの懇話会では、子どもの頃から教育をとという意見も出ていますので、皆さんへの周知に加え、長期的にごみの分別、ごみ処理の学習機会がとれるよう学校へ働きかけているところです。 ゴミステーションは、網走の場合、道路に置いており、固定化すると歩道が通れなくなります。そこにずっとあるとなると、中々合意が得られなくて、その時間だけ利用する組み立て式になってしまう。 市としては色んなお知らせをしていくしかないという状況です。
市長	こうした課題を共有していくことが大切だと思います。私たちも大きい声で伝えていきたいと思います。
参加者	末広まで持っていくとのことだが、行って帰って２時間かかると思うので、収集には問題ないのでしょうか。
市民環境部長	場所によって、直接行くところと、明治に一旦おろして、まとめて持って行くところと分けて、効率的に運搬できる仕組みを考えているところです。今、分別のために、車両を分けたりしているので、分別を一つなくすことによって、車両と人も確保できると考えています。
参加者	大型な収集車に変えるということも考えているということですか。

市民環境部長

そこも含めて考えています。

【テーマ（２）公園敷地等を活用した雪置き場について】

参加者

潮見の第４公園ですが、ママさんダンプと手押ししか入れないのに、壊れてしまったということは、重機が入ったということですよね。無駄な税金を使うことになってしまいますので、そのあたりを徹底しないといけない。

都市管理課長

重機は禁止されていたが、隣の方が雪押しを業者に頼んでいました。重機禁止の周知の徹底と目出しの杭をつけていなかったことが原因ですので、反省した上で、進めていきたいと考えています。修繕は除雪事業者が行うということで進めています。

【テーマ（３）北海道横断自動車道網走線（女満別空港～網走間）の状況について】

参加者

JRはどうなるのでしょうか。

市長

この道路ができたからと言って、JRはJRで鉄路を残すことを前提に私たちは動いています。
黄色線区の石北線、釧網線は、JR単独では維持できないので、国や地域政策を講じて、残すことを前提に議論しています。
例えば釧網線の流氷物語号は、世界中から観光客が来て、２、３月は満席となっているが、運賃は280円となっています。海外の観光客向けの鉄路では約2万円の運賃がかかることもあります。市民が利用する分には280円で、不足分は地元で負担するなど、今、さまざまな取り組みで路線を残そうとしています。

参加者

高速道路は南８条につながるのか。南８条に下ろさないで、道の駅に下ろすのが良いと思う。丸瀬布は、遠軽まで伸びたことにより、今は利用者が極端に減っています。斜里まで伸ばす案があるかと思えますし、道の駅でおろす方が良いと思います。道の駅でものを買ったりする経済効果が生まれると思うので。

市長

出口はこの範囲の中で検討中でまだ決まっていません。確かに丸瀬布はつないだことにより、大変になっているのだと思うんですが、網走は終点で、斜里にはつながりません。
出口については、まちの中心に下ろすことにより、厚生病院と日赤までの時間が短くなりますので、命を守る道路として、どこが一番拠点としてベストか、考えていきたいと思っています。

参加者	命を守ることも大事ですが、経済効果も大事だと思います。 もう一つ、市職員は、石北線を維持するため、JRを使い飛行機を使わないという方針が出ていたかと思います。この前、市職員に会ったとき、ほとんどJRを使わずに飛行機で行っていると聞きました。変更したのでしょうか。
市長	用務の都合によりJRでは間に合わない場合は飛行機を使用しています。夜の会議があったり、1泊増える場合などがありますので、臨機応変に使用しています。
参加者	工期はどのくらい見ているのですか。1000億円かかると聞いたが。
都市整備課長	開発局からは事業の完了年度は公表されていません。完成いつ頃かははっきりわからない状況です。 現在の試算では、1050億円とされています。
参加者	価格は上がるだろうし、人口も減少して、物流も減っていく。国の借金を思うと、あえて新しい道路が必要なのか。現状の道路を修復して使用し、借金をしない方法はないのかと思います。
市長	39号線は吹雪で止まることもありますが、高規格道路があれば、心筋や火傷など、厚生病院では対応できない患者を、救急車で日赤まで速く運ぶことができます。命を守るために、私はこの道路は必要だと思っています。 また、完成まで10年、15年かかると思いますが、あと一歩先に、自動運転が出てまいります。自動車専用道路になり、積雪の対策ができれば、自動運転の技術革新を、網走でも恩恵が受けられるようになります。 都市間バスの運転手も、今2名乗らなければならないが1人で済む。人の確保の面でも重要。高規格道路は様々なインフラ整備ができる一歩だと思っています。
参加者	昨年、吹雪で事故があり高速から降ろされて、一般道を通ったが、リバウンドするほどの段差があり、高速も一般道も、道路をしっかりと修繕して欲しいと思います。危険を感じることも何度もあったので。
市長	冬に凍結して道路が浮き上がり、春に氷が解けて穴が空いてしまうことがあり、私たちもひどいところに対応しているのですが、全部が全部対応しきれていないところもあります。 穴の空いたところで車がパンクし、横転でもしたら大変ですので、危険な箇所があればお知らせください。

【その他】

参加者	街路樹を切る基準はあるんですか。体育館、駒場、つくしなどで切りましたよね。つくしは切り倒された後、アスファルトで埋められて
-----	--

	います。
市長	体育館の件で申し上げますと、白樺は40年で伐期で、倒れる危険性がありますので切っています。 街路樹は、道路が見えなかったり、電線に引っかかって大変だということで要望があり、切らせていただくことがあります。
都市整備課長	すぎなつくし線の街路樹は、木が大きくなりすぎて、根っこで歩道がガタガタになってしまいましたので、地域とお話させていただいて、いらないという結論になりましたので、歩道を広く、舗装し直しています。 この通り沿いの白樺についても、この前の風で折れましたので、地域とどうするか話し合いをしたいと考えています。
市長	この国の木は、年間2千万立米増えている状況。切って植えるという循環をしっかりとやっていくことが大切だと考えています。
参加者	要望していたつくしのグラウンドの水はけですが、水はけが悪い状況を認識しているとあるのに、洪水時の避難場所になっているのは矛盾を感じています。 また、下の公園の木も伐期を迎えているのではと思いますが、それが先なのか、公園整備が先なのか、その前に抜かれてしまうと、地盤の保水力が悪くなる。木もすごく伸びていて、この前の風でも枝がたくさん落ちている。木の剪定とか、排水対策をしてから伐木をして欲しいです。
都市整備課長	今年度、グラウンドに遊具の整備をします。排水については検討しておりまして、一つの公園に着手すると、3年以内に終わらせるというルールが北海道の補助金の関係でありますので、その中で排水対策をさせていただきたいと考えております。
参加者	電線にかかっている木を結構見かけるので、火事になったら困りますので切っていただきたいと思います。 散歩すると、雪解けに関係なくたばこやペットボトルのポイ捨てが多い。 私はボランティアで拾っていますが、網走の道路はこんなに汚れているのかなと思う。女満別とか藻琴とかまちぐるみでやっているところは綺麗ですよ。
都市管理課長	木の剪定、ほくでんと連携しながら、危険な箇所は剪定していきたいと思っています。ポイ捨てについては、草を刈った後、雪が溶けた後にごみが出てくるとか、大変な問題になっていますのでごみの担当と協力して、不法投棄、ポイ捨て防止の看板の設置、啓発など進めていきたいと思っています。 そうした状況があれば、通報してくださるようお願いします。